

# 令和元年度第5回まちづくりふれあい懇談会記録書

1. 日 時 令和元年 8 月 22 日 (木) 午後 6 時 30 分～7 時 57 分 (1 時間 27 分)
2. 場 所 エコーセンター 2000 2 階 大会議室
3. 出席者 一般出席者 21 人
4. 挨拶・説明
  - 18:30 開会
  - 18:30 市長あいさつ (3 分)
  - 18:33 町連あいさつ (3 分)
  - 18:37 新庁舎建設に関し寄せられたご質問やご意見等について (19 分)
  - 18:57 質疑応答 (25 分)
  - 19:22 地域 FM ラジオでの緊急防災情報の提供 (10 分)
  - 19:32 質疑応答 (4 分)
  - 19:36 ごみの分別に関する質疑応答 (4 分)
  - 19:40 その他質疑応答 (16 分)
  - 19:56 市長あいさつ (1 分)

## 【新庁舎建設に関して】

- **なぜ今庁舎の建替えが必要なのか。説明してほしい。災害への備えとして建替えするという説明があったが、今の庁舎ではできないのか。**

(市) 平成 25 年の耐震改修促進法の改正に基づき、公共施設の耐震を調べたところ、本庁舎、西庁舎、市民会館、消防本部、総合体育館いずれも耐震の基準値を下回っていることがわかった。補強をして直せるかどうかの検討をしたが、元々の躯体が耐用年数を迎えること、事務室スペース内に補強をしなければならないことなどから、建て替えが必要であるということを経年判断した。それで場所をどこにするかという検討に入っている経過となっている。

- **それで皆さん納得しているのか**

(市) 昨年から今年にかけて、説明をしてきている。

- **市庁舎以外の建物も建て替えするのか。**

(市) 優先度を決めさせていただいたので、他の建物をどうするかという議論はまだしていない。

- **庁舎建てることについては賛成の立場で色々と検討しており、先日 50 人ほどで意見交換会を行ったが、金市館ビルの建っていた土地について、下に水路があり水が飛び出るといった話があった。昔の田辺本店が酒を造るために、井戸を掘って水を確保しようとしたが十分ではなく、桂ヶ丘の崖下の用水を鉄管で引いてきたとの歴史的な事実である。お酒造りをしていた杜氏さんの話である。金市館ビルがどうできたかも勉強したところ、当時の建設現場に関わった方にお会いして聞いたところ、火山灰、砂利、砂の層があり、**

杭がどこまでも入る岩盤のない層だったので耐圧盤としたとのことである。当時市役所の建設部にいた職員は、工事中に水が噴き出したことがあるという話をしていた。専門の業者が水を止めたい。市が建てようとしている場所がどうなっているかはわからないが、調べてから候補地として決定するべきではないか。

(市) 地下の部分までは承知できていない。5条通りには下水管、光ケーブルが入っており、その工事の時のデータなどから読み取れることもあるので、研究する。

- そういう課題がある土地だということを踏まえて研究してほしい。工事費が嵩む建設になるようなら、この場所に固執をしないで検討してほしい。

(市) 金市館ビル跡地には耐圧盤が残っているが、駐車場として利用する場合は、耐圧盤はそのままにする。免震工法、制震工法に適した土地なのか十分に研究する。

- 市庁舎だけでなく、今後施設の建替えをするとすると、全て借金になると思う。子孫に借金を残したくない。地震が起きた時に液状化するような土地では困る。現庁舎位置での建替えは騒音が問題との事だが、札幌西高の建て替えを経験したが、うるさいという事はなかった。北見北斗高を建てたときは、2年計画で同じ場所で建替えた。地下の問題や周りの土地を買い取ることが必要ならば、現庁舎位置での建替えも検討してほしい。

(市) 研究する。

- 53ヶ所約1000名の説明会を行ったとの事だが、3万人以上の市民がいる中で、この先何十年も使う建物であれば、次の世代の人たちの声を聞く必要があるのではないか。

(市) これまでの説明会の議事録は全て公表する。それを見てご意見をいただきたい。そういう機会を設けて意見、質問を受けるようにする。

- 市役所と議会が必ずしも一つの建物になくても良いと思うが、そういう検討はしているのか。危険を分散するという考えが必要ではないか。

(市) 今のところはしていない。これから検討する。

防災ということでは、市庁舎だけでなく、高台地区の南出張所も利用することにしており、その両方で対応することとしている。

- 新庁舎は何年使うのか。

(市) RC構造で作ると、耐用年数は60年となる。

いただいたご意見は検討委員会で検討する。検討内容は公式サイトで公開する。

- 公式サイトで公開しているとのことだが、市民にどれだけ普及しているのか。周知の工夫をしてほしい。

(市) スマートフォンでも見られるし、図書館等でも見られる。詳細を見るには公式サイトを見るのが早いですが、主だったご意見については周知できるよう工夫する。